

こども通所サービス

さくら

支援プログラム

放課後等デイサービス



作成日：2025年2月1日

## 理念

# 素敵な笑顔 感謝の心



— たくさんの笑顔あふれる時間を —

## 支援方針

家庭的な明るい雰囲気の中で、お子様が安心して楽しい時間を過ごしながら、コミュニケーション能力の向上や社会性の大切さを伝えます。こども一人ひとりの状態に合わせて将来、自立して日常生活を送ることができるよう支援を行います。

## 営業時間

月～金

9:00～19:00

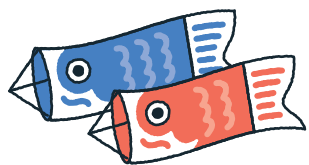
送迎実施の有無

あり

土・長期休暇

8:00～19:00

## 主な行事等



- ・ 校外学習（公園・散歩・お買い物学習・施設見学(体験)・初詣など）
- ・ 季節の行事（春 お花やこいのぼり等を見に行く / 夏 水遊び・遠足）  
（秋 ハロウィン / 冬 クリスマス会・節分・初詣・遠足）
- ・ 毎月の製作等・避難訓練



放課後等  
デイサービス

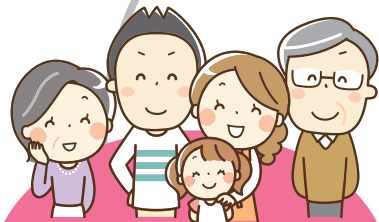
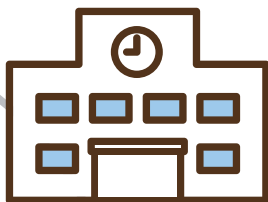
「支援」を行う環境は「発達支援（本人支援・移行支援）」  
「家族支援」「地域支援」からなり、  
日常生活や社会生活のために総合的に支援を行います。



発達支援

本人支援

移行支援



家族支援

地域支援  
(地域連携)



移行  
支援

学校と事業所等での送迎時の様子や普段の状態、  
健康状態等を常に情報共有をしていきます。

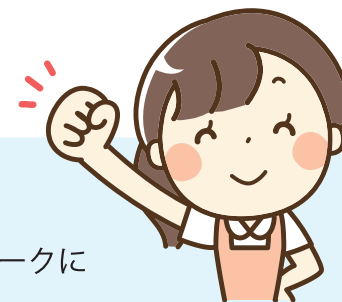
家族  
支援

ご家庭での生活や様子を伺いながら共通理解を図り、  
心配事や困りごとに対してご家庭でも実践できるような  
環境作りや関わり方の工夫などを支援していきます。

いつでも相談できるような環境を整えます。

地域  
支援

事業所、相談支援員、その他の関係機関と連携しながら  
情報共有をしていき連携を図っていきます。



職員の質の向上

- 外部研修の受講や事業所内研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります。
- 職員同士コミュニケーションをしっかりと取り、モチベーションアップやチームワークにつなげていきます。

## 放課後等 デイサービス

「発達支援（本人支援）」のうちお子さまの成長発達に関わる領域を、児童発達支援と放課後デイサービスガイドラインでは『5領域』に分けられています。さくらでは、5領域それぞれに必要な支援を行ってまいります。



### 健康・生活

- 一人ひとりの健康状態を把握しながら安心して過ごせる場所を提供します。
- 健康な心と生活スキルの獲得を目指して、身のまわりや場所、流れに応じた整理整頓などが自立的に行えるように支援します。

### 運動・感覚

- 運動遊び、机上活動、感覚遊びなど様々な遊びを通して、身体や手先指先の使い方や力加減などを経験し伝えていきます。
- 個々の運動機能や感覚の感じ方に合わせて、課題や活動を設定していきます。

### 認知・行動

- 空間や時間等の概念の形成を図ったり、絵カードなどの視覚支援を活用しながら見通しを持った自主的な行動につなげていきます。
- 個々の感覚特性に配慮した環境設定をしていきます。
- 自分の気持ちや行動に対しての気づきを促しながら調整できるように、適切な行動への対応の支援を行います。

### 言語・コミュニケーション

- 自分の思いや要求の伝え方など、場面や状況、環境に応じて適切なやり取りが出来るように支援し促していきます。
- コミュニケーションの手段として、絵カードや身振り、表情や動きなどを活用していきます。
- 短い単語や文を場面に応じて分かりやすく伝えて行く事で、発語の促しをしていきます。

### 人間関係・社会性

- 活動や遊びの中で順番やルール、取り組みややり取りなどを通して、社会に適應する為に必要なスキルの獲得を支援したり、適切な人間関係の形成を促したりしていきます。
- 自分の感情や気持ちなどに関心を持ったり気づいたりしながら情緒の安定を図っていきます。